

開会式では、福井県剣道連盟の発展に功績のあった四名の個人に功労賞が贈られました。また、北信越高等学校総合体育大会男子個人で準優勝した金子亮介選手（丸岡高校）、北信越学生剣道選手権大会で優勝した相馬友選手（福井工業大学）と北信越学生剣道優勝大会で優勝した福井工業大学が優秀選手賞を受賞しました。

今大会には、各市町・職域・中・高等学校より選抜された男子四十三チーム、女子三十三チームが出場し、熱戦が展開されました。



優秀選手賞を受賞した福井工業大学

## 第56回 福井県剣道大会

九月二十三日（祝）

於 福井県立武道館

● 男子団体 福井県機動隊  
● 女子団体 越前市A

優勝！



第 61 号

発行人

福井県剣道連盟  
理事長 市橋和廣

事務局

〒910-0015 福井市二の宮2-3-7  
榊マルツ電波二の宮店 付属舎  
TEL・FAX (0776)28-6616  
メール fkikendo@herb.ocn.ne.jp一般女子の部 優勝  
越前市A一般男子の部 優勝  
福井県機動隊高等学校女子の部 優勝  
啓新高校高等学校男子の部 優勝  
啓新高校中学校女子の部 優勝  
三方中学校中学校男子の部 優勝  
明倫中学校

## 試合結果

## 第56回福井県剣道大会

九月二十三日(祝)  
於 福井県立武道館

## 【功労賞】

酒田 雅人(福井地区)

内藤 嘉昭(越前市剣道連盟)

関根 哲雄(南条地区)

佐々木明人(坂井地区)

## 【優秀選手賞】

金子 亮介(丸岡高校)

相馬 友(福井工業大学)

## ▽中学校・男子の部

【優勝】 明倫中学校

【二位】 三方中学校

【三位】 鯖江中学校

## ▽中学校・女子の部

【優勝】 三方中学校

【二位】 今庄中学校

【三位】 丸岡中学校

## ▽高等学校・男子の部

【優勝】 啓新高校

【二位】 敦賀高校

【三位】 敦賀気比高校

## ▽高等学校・女子の部

【優勝】 啓新高校

【二位】 高志高校  
【三位】 藤島高校

## ▽一般・男子の部

【優勝】 福井県機動隊

【二位】 三方地区A

【三位】 福井工業大学

## ▽一般・女子の部

【優勝】 越前市A

【二位】 福井地区A

【三位】 三方地区B

## 第42回福井県少年剣道錬成大会

七月十三日(日)  
於 福井県立武道館

## 男子団体

## 向笠スポーツ少年団、

## 女子団体

## きらやま剣道教室

## 優勝！

七月十三日(日)福井県立武道館において、第42回福井県少年剣道錬成大会が開催されました。県内各地から小学生の男女三百二十名が参加し熱戦が展開されました。

今年度から三人制による女子団体戦を新設し、男子団体は、四十二チーム、女子団体は二十八チームによる

トーナメント戦が行なわれ、男子は向笠スポーツ少年団、女子はきらやま剣道教室が優勝を遂げました。

個人戦は、五年生以上の部と四年生以下の部に分かれて試合が行なわれました。五年生の部の決勝戦は、池田佳樹選手と河原悠真選手の同じ向笠スポーツ少年団同士の対戦となり、見事池田選手が栄冠を手にしました。

四年生以下の部は、馬淵稜也(敦賀剣道スポーツ少年団)が優勝、前田凱斗選手(鯖江剣道スポーツ少年団)が二位となりました。

なお、本大会は、九月十四日(日)に大阪市舞洲アリーナにおいて開催される第3回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会小学生の部の選手選考会を兼ねており、まず、個人戦の一位から四位の選手の四人が代表として県剣道連盟強化・選手選考委員会に推薦されることが決まりました。そして、個人戦の上位選手四人と団体戦の一位と二位のチームの代表各一名の六名で、五・六位決定戦を行い、五位の選手が選手候補として、六位の選手を補欠として推薦されることになりました。

## ▽男子団体戦

優勝 向笠剣道スポーツ少年団  
二位 武道学園剣道教室

三位 志比剣道スポーツ少年団  
三位 福井養正館

## ▽女子団体戦

優勝 きらやま剣道教室

二位 鯖江泰成館道場

三位 武道学園剣道教室

三位 木田剣道スポーツ少年団

## ▽個人戦

〈5年生以上の部〉

優勝 池田 佳樹

(向笠剣道スポーツ少年団)

二位 河原 悠真

(向笠剣道スポーツ少年団)

三位 高野 将宏

(河和田剣友会)

三位 馬淵 貴大

(敦賀剣道スポーツ少年団)

五位 三浦 思聞

(武道学園剣道教室)

六位 野村 知加

(鯖江泰成館道場)

〈4年生以下の部〉

優勝 馬淵 稜也

(敦賀剣道スポーツ少年団)

二位 前田 凱斗

(鯖江剣道スポーツ少年団)

三位 橋本 佳祐

(鯖江泰成館道場)

三位 中山 知実

(木田剣道スポーツ少年団)



## 県錬成大会で優勝して

向笠剣道スポーツ少年団

池 田 佳 樹

去年の同じ大会の五年生以上の部でベスト16に終わり、「来年は必ずベスト4に入り、全国大会へ行こう」と目標を立てました。

水曜日の向笠剣道練習。そして河原悠真君と毎週した自主練習。三方剣道連盟の練習。同情の練習にも足を運びました。時にはいろんな練習が重なり、剣道の練習に行くのが嫌になる事もありましたが全国大会への目標を思い出し頑張りました。

七月十三日、県錬成大会の団体戦では、すべて大将戦や代表戦となる苦しい試合になりましたが、みんながつなげてくれた一本一本を大事にして絶対に勝つと自分を信じ、一戦一戦と勝ち上がり優勝へとつながりました。個人戦でも悠真君と必ず決勝で戦おうと約束し、悠真君との決勝戦では思いっきり戦いました。今年には団体優勝、個人優勝と最高の結果を残す事ができました。

この時、初めて小堀源治郎先生から教わった四つの恩という言葉の意味がわかったような気がします。

一、剣道が出来る健康な身体に生み育ててくれた親に対する恩

二、小西先生をはじめいつも剣道を教えてくださった三方剣道連盟の先生方、道場の堤腰先生や向笠剣道の先生に対する感謝の気持ち

三、剣道が出来る環境を作ってくださった地域の方々や応援してくださった方々に対する恩

四、今日まで、一緒に練習してくれた向笠の仲間や道場の仲間、中学校の先輩方に感謝する心

これから四つの恩を忘れず日本一を目指して頑張ります。

そして大人になったら中西尚先生や川口先生のような剣道の先生になりたいです。

## 第25回全国家庭婦人剣道大会

七月十九日(日)  
於 日本武道館

## ▽予選リーグ

福井県	0—1	大阪府
先鋒 山田	×	近藤
次鋒 安原	×	嶋本
中堅 松井	×	紀田
副将 岡田	×	田中
大将 道内里	—メ	西田
福井県	1—0	栃木県
先鋒 山田	×	諸伏

次鋒 安原	メ—	磯
中堅 松井	×	小澤
副将 岡田	×	小林
大将 道内	×	茂呂

①大阪府②福井県③栃木県  
予選リーグ敗退

一試合目の相手は大阪府。前年度三位という成績を子のしている強豪ではあるが、各々自分の剣道をしてきた。大将戦はすぐ優位に試合を運んでいたが、コート主任が認めていないほど一本にならないメンに旗が上がってしまった、とても残念な結果に終わってしまった。

二試合目は気持ちを入れ替え、一試合を経験しているということで落ち着いていた。気合い負けせず、旗が上がらなかったものの一本に近い打突も多かった。大阪府対栃木県は大阪が勝ったため、残念ながら決勝トーナメント進出には至らなかった。

(道内由佳里 記)

## 第46回福井県中学校夏季総合競技大会

七月二十三日(水)・二十四日(木)  
於 福井県立武道館

男子団体は、優勝候補の鯖江中と明倫中決勝に進み、地力に勝る鯖江

中が力を発揮し、全国大会への出場を勝ち取った。

女子団体は、三方中と森田中の決勝となった。両校とも接戦の末勝ち上がってきたとあつて合い譲らず代表戦になったが、最後まで力を出し切った三方中学校に軍配が上がり、全国大会への出場を勝ち取った。

男子全学年では、地力に勝る鯖江中の大将増田が全勝で優勝を決めた。女子全学年では、中央中の富永が、要所所で抜群の勝負勘を発揮し、優勝を決めた。

▽男子団体の部  
・予選Aリーグ  
①中央中②勝山中部③高浜中  
④至民中  
・予選Bリーグ  
①森田中②三方中③今庄中  
④三国中  
・予選Cリーグ  
①鯖江中②春江中③足羽第一中  
④和泉中  
・予選Dリーグ  
①明倫中②武生第二中③栗野中  
④小浜第二中  
・決勝トーナメント一回戦  
三方中 3—0 中央中  
明倫中 4—1 春江中  
鯖江中 4—0 武生第二中  
森田中 4—0 勝山中部中



▽女子団体の部

- ・予選Aリーグ
  - ①中央中②明道中③今庄中
  - ④小浜中
- ・予選Bリーグ
  - ①三方中②森田中③春江中
  - ④小浜第二中



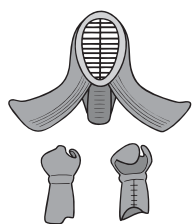
- ・準決勝
  - 明倫中 2―1 三方中
  - 鯖江中 5―0 森田中
- ・三位決定戦
  - 三方中 3―1 森田中
- ・決勝
  - 鯖江中 2代―2 明倫中



- ・予選Cリーグ
  - ①足羽第一中②丸岡中③鯖江中
  - ④武生第六中
- ・予選Dリーグ
  - ①清水中②藤島中③金津中
  - ④角鹿中
- ・決勝トーナメント一回戦
  - 森田中 3―2 足羽第一中
  - 清水中 3―1 明道中
  - 三方中 4―0 丸岡中
  - 藤島中 2―1 中央中
- ・準決勝
  - 森田中 2―1 清水中
  - 三方中 2代―2 藤島中
- ・決勝
  - 三方中 2代―2 森田中

▽個人戦

- 男子1学年の部
  - ①梅田圭仁(森田中) ②村田悠河(粟野中) ③堀江尚史(春江中) ④宮谷光(上中中)
- 女子1学年の部
  - ①遠藤純(丸岡中) ②堀珠実(清水中) ③中山真生里(成和中) ④中西香織(三方中)
- 男子2学年の部
  - ①末本和也(鯖江中) ②久保田智志(粟野中) ③楠田和未(藤島中) ④内山田朋弥(明倫中)
- 女子2学年の部
  - ①福岡恭子(中央中) ②牧野綾佳(丸岡中) ③高柴安里(明道中) ④山本実来(今庄中)
- 男子全学年の部
  - ①増田貴彦(鯖江中) ②橋詰和昭(三方中) ③三崎雅斗(成和中) ④珠村怜(中央中)
- 女子全学年の部
  - ①富永夏帆(中央中) ②平本みな(足羽第一中) ③金子真利(清水中) ④岩崎恵(三方中)



北信越中学校総合体育大会

八月五日(火)・六日(水)  
於 石川県羽咋市

▽男子団体の部

- ・予選Aリーグ
  - ①若穂中(長野県) ②明倫中(福井県) ③津幡中(石川県) ④井波中(富山県)
- ・予選Bリーグ
  - ①小池中(新潟県) ②堀川中(富山県) ③鯖江中(福井県) ④北星中(石川県)
- ・予選Dリーグ
  - ①松代中(長野県) ②五泉北中(新潟県) ③三方中(福井県) ④山口中(石川県)
- ・決勝トーナメント一回戦
  - 松代中 5―0 明倫中

▽女子団体の部

- ・予選Bリーグ
  - ①小池中(新潟県) ②森田中(福井県) ③小杉南中(富山県) ④松陽中(石川県)
- ・予選Cリーグ
  - ①燕中(新潟県) ②清水中(福井県) ③羽咋中(石川県) ④下條中(長野県)
- ・予選Dリーグ
  - ①松代中(長野県) ②三方中(福井県) ③井波中(富山県)

## ④内灘中(石川県)

・決勝トーナメント一回戦

燕中 2―1 三方中

宇ノ気中 5―0 森田中

松代中 3―1 清水中

ベスト八 三方中学校

森田中学校

清水中学校

## ▽男子個人

・一回戦

増田 メメ― 岡本

(鯖江) (宇ノ気・石川)

新田 ―メド 伊藤

(三方) (小池・新潟)

珠村 ―メ 木倉

(中央) (雄山・富山)

橋詰 ―メ 東條

(三方) (小諸東・長野)

柴辻 ド― 真嶋

(栗野) (松代・長野)

三崎 ―メ 鷺尾

(成和) (宇ノ気・石川)

増田 コメ―ド 田中

(柴辻) (松代・長野)

柴辻 ―メ 塩谷

(準々決勝) (羽咋・石川)

増田 メメ―メ 伊藤

(増田) (小池・新潟)

## ・準決勝

増田 ―メ 坂口

(朝日・石川)

第三位 増田貴彦(鯖江中学校)

## ▽女子個人

・一回戦

池田 ―メ 古川

(三方) (小杉南・富山)

平本 ―メメ 山崎

(足羽第二) (小池・新潟)

金子 メ―メメ 浅井

(清水) (森本・石川)

富永 ―コ 生瀬

(中央) (津幡・石川)

岩崎 コ― 青木

(三方) (広徳・長野)

増田 コ― 太田

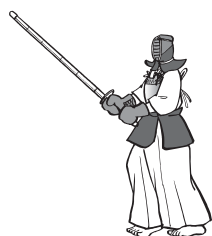
(武生第二) (松島・長野)

・二回戦

岩崎 ―メ 山本

増田 ―ド 五十嵐

(燕・新潟)



## 平成20年度

## 全国高等学校総合体育大会剣道大会

## 第55回全国高等学校剣道大会

平成二十年八月二日(土)～四日(月)

埼玉県越谷市総合体育館

平成二十年度のインターハイが、

八月二日(土)から八月四日(月)の日

程で、埼玉県越谷市総合体育館で開

催されました。

六月の総体予選を突破して出場し

た男子団体敦賀高校と女子団体美方

高校の両校が出場しましたが、奮闘

叶わず予選リーグ突破は叶いません

でした。以下、個人戦も含め、試合

結果は以下の通りです。

## ▽男子団体予選リーグ

PL学園(大阪) 4―1 敦賀(福井)

日田 (大分) 4―1 敦賀(福井)

## ▽女子団体予選リーグ

甲西 (滋賀) 2―1 美方(福井)

磐田西(静岡) 5―0 美方(福井)

## ▽男子個人戦

・一回戦

小堀翔太 ―メ 小嶋剛史

(美方) (三重・皇學館)

・二回戦

金子亮介 ―メ 吉野公基

(丸岡) (本庄一・埼玉)

## ▽女子個人戦

・一回戦

村上夏生 ―メ 松岡喜子

(美方) (興南・沖繩)

・二回戦

小堀紗津希 ―メ 田麦菊乃

(美方) (鹿屋中央・鹿児島)

## 08県民スポーツ祭

八月九日(土)・十日(日)

於 福井県立武道館

## 創設の熟年男子の部は、

## 越前市Bが優勝を遂げる

08県民スポーツ祭は、八月九日

(土)高校の部・八月十日(日)市町対

抗の部が県立武道館で開催されまし

た。

高校の部では、男子は啓新高校、

女子は敦賀高校が優勝を遂げました。

成年男子の部は、南越前町Aが準

決勝で敦賀市A・決勝で福井市Aを

接戦で破り優勝しました。

成年女子の部では、若狭町A・チー

ムが勝ち進み決勝の末、若狭町Aチー

ムが優勝しました。

創設二年目となる壮年の部は男子

が敦賀市Aが、女子は鯖江市Aが優

勝しました。

本年度創設された熟年男子の部に

は、往年の名選手が勢揃いし、和気藹々の中にも素晴らしい技前が披露され、多くの観客の拍手喝さいを浴びていました。

試合結果は、越前市Bが初優勝を遂げ、土谷杯を授与されました。

### ◎高校の部

#### ▽男子

優勝 啓新高校  
二位 敦賀高校  
三位 北陸高校  
三位 敦賀気比高校

#### ▽女子

優勝 敦賀高校  
二位 藤島高校  
三位 美方高校  
三位 啓新高校

### ◎市町対抗の部

#### ▽成年男子

優勝 南越前町A  
二位 福井市A  
三位 敦賀市A  
三位 若狭町A

#### ▽成年女子

優勝 若狭町A  
二位 若狭町B  
三位 越前市A  
三位 福井市C

#### ▽壮年男子

優勝 敦賀市A  
二位 若狭町A

三位 鯖江市A  
三位 越前市A  
優勝 鯖江市A  
二位 福井市

#### ▽壮年女子

三位 鯖江市B  
三位 鯖江市A  
優勝 越前市B  
二位 敦賀市

#### ▽熟年男子

二位 敦賀市  
三位 福井市A  
三位 福井市B



## 第50回全国教職員剣道大会

八月十日(日)

於 愛媛県武道館

三年後の平成二十三年に全国教職員大会を開催することに決まっている本県選手団は、奮闘しましたが惜しくも敗退しました。

### ▽団体の部

#### 一回戦

福井県 0-3 岐阜県

### ▽個人戦

#### ・女子の部

#### 二回戦

山田聖子 — コ本多美和 (大分県)

### ・男子幼・義務制の部

#### 一回戦

森岡裕一メー — 森崎太郎 (奈良県)

#### 二回戦

森岡裕一 — 下深堀誠 (宮城県)

### ・男子高・大・教委の部

#### 二回戦

松井宏文 — メ 田崎智春 (福島県)

## 第38回全国中学校剣道大会

八月二十一日～二十三日

於 富山県西部体育センター

今年の全中は、「ふりそそげ きらめく笑顔 北信越の大空に」のテーマのもと富山県砺波市西部体育センターにおいて開催された。

男子鯖江中と女子三方中の活躍が期待されたが、両校とも持ち味を發揮したものの僅かな差で予選リーグを突破することができなかった。

### ▽男子団体

#### ・予選リーグ B組

鯖江中 0-2 阿見中 (茨城県)

鯖江中 0-3 西和中 (和歌山県)

予選リーグ2敗で敗退

### ▽女子団体

#### ・予選リーグ G組

三方中 0-1 尚綱中 (熊本県)

清水中 0-0 土佐女子中 (高知県)

引き分け

予選リーグ1敗1分けて敗退

### ▽男子個人

#### ・一回戦

橋詰和昭 —メメ 普天間

(三方中) (興南中・沖繩)

・二回戦

増田貴彦 —メ 藤田

(鯖江中) (下館南中・茨城)

▽女子個人

・一回戦

平本みな —反メ 江口

(足羽第一中) (神埼中・佐賀)

・二回戦

富永夏帆 —コメ 菅野

(中央中) (河南西中・宮城)

第29回北信越国民体育大会

八月二十四日(日)

於 長岡市栃尾体育館

八月二十四日(日)に新潟県長岡市  
栃尾体育館で第29回北信越国民体育  
大会が開催されました。

今回より少年男女とも出場枠が一  
つとなり、昨年にも増して厳しい戦  
いが予想されました。そんな中で本  
県チームは、健闘むなしく出場権を  
獲得することはできませんでした。

▽成年女子

福井県 1 — 2 新潟県

福井県 0 — 3 石川県

福井県 2 — 1 長野県

福井県 3 — 0 富山県

① 石川県 ② 新潟県 ③ 福井県

④ 富山県 ⑤ 長野県

一位石川県が本国体出場

▽少年男子

福井県 4 — 1 富山県

福井県 1 — 4 新潟県

福井県 1 — 4 長野県

福井県 1 — 4 石川県

① 新潟県 ② 石川県 ③ 長野県

④ 福井県 ⑤ 富山県

一位新潟県が本国体出場

▽少年女子

福井県 0 — 5 新潟県

福井県 2 — 3 長野県

福井県 4 — 1 富山県

福井県 2 — 3 石川県

① 新潟県 ② 石川県 ③ 福井県

④ 富山県 ⑤ 長野県

一位新潟県が本国体出場

第37回福井県少年少女  
剣道錬成武生大会

八月二十四日(日)

於 越前市体育館

どの試合も熱戦が展開され、少年  
らしい試合ばかりであった。結果は、  
敦賀剣道スポーツ少年団が優勝した。

▽団体の部

優勝 敦賀剣道スポーツ少年団

二位 五常館

三位 豊剣道教室

武道学園剣道教室

▽男子個人の部

【四年生以下・A組】

優勝 富士原一真 (栗野剣道教室)

【四年生以下・B組】

優勝 三橋 良仁 (武道学園剣道教室)

【四年生以下・C組】

優勝 西田 聖

(丸岡剣道スポーツ少年団)

【四年生以下・D組】

優勝 松永 浩明

(丸岡剣道スポーツ少年団)

【五年生・A組】

優勝 山田 遼馬

(武生南剣道スポーツ少年団)

【五年生・B組】

優勝 志賀 涼 (みはま少年剣道クラブ)

【五年生・C組】

優勝 山口 雄大 (武道学園剣道教室)

【六年生・A組】

優勝 池田 佳樹

(向笠剣道スポーツ少年団)

【六年生・B組】

優勝 河原 悠真

(向笠剣道スポーツ少年団)

▽女子個人の部

【四年生以下・A組】

優勝 吉寄 月海

(鯖江剣道スポーツ少年団)

【四年生以下・B組】

優勝 水野ヒカル

(敦賀剣道スポーツ少年団)

【四年生以下・C組】

優勝 中山 知実

(木田剣道スポーツ少年団)

【五年生・A組】

優勝 墨崎 有美 (豊剣道スポーツ少年団)

【五年生・B組】

優勝 迎田 真由

(志比剣道スポーツ少年団)

【六年生・A組】

優勝 岡田真由香 (武道学園剣道教室)

【六年生・B組】

優勝 古河 望美

(立待スポーツ少年団剣道部)

武生大会優勝！

敦賀剣道スポーツ少年団

馬 淵 貴 大

八月二十四日武生大会で優勝をし  
ました。表彰式で優勝旗を持った時  
は、ずっしり重く感じました。チー  
ム五人で勝ち取った優勝旗だと思っ  
と、また一段と重く感じられました。  
この優勝旗を持って帰ってこれた  
のも、日頃ばくたちのことを指導し

てくださったっている先生方のおかげだ  
と思います。

また、敦賀へ帰ってきてもう一度  
優勝旗を持つと、今までの練習で流  
してきた汗や涙が一つのうれしいも  
のとして、返ってきたようにも感じ  
られました。

これからの大会も優勝してどんど  
ん優勝旗を持って帰ってこられるちよ  
うにチーム一丸となつてがんばつて  
いきたいです。

### 第47回全日本女子剣道選手権大会

平成二十年九月七日(日)  
於 静岡県武道館

第47回全日本女子剣道選手権大会  
が九月七日に静岡県武道館で開催さ  
れました。本県代表の山田聖子選手  
(福井工業大学附属福井高校)は、  
一回戦宮城県代表の大岩選手と対戦  
し、面を取られ惜しくも敗退しまし  
た。

・一回戦

山田聖子 ーメ 大岩佳世  
(宮城県)

### 第三回全日本都道府県対抗 少年剣道優勝大会

平成二十年九月十四日(日)  
於 大阪市舞洲アリーナ

#### ▽小学生の部

監督 堤腰 昭 (福井養正館)

先鋒 三浦 思聞 (武道学園剣道教室)  
次鋒 馬淵 貴大

中堅 高野 将宏 (河和田剣友会)  
副将 河原 悠真 (向笠剣道スポーツ少年団)

大将 池田 佳樹 (向笠剣道スポーツ少年団)

#### ▽予選リーグ 0勝二敗(敗退)

福井県1ー2 北海道

先鋒 三浦 ーメド下 鶴川  
次鋒 馬淵 ーメ 脇坂  
中堅 高野 ーメ 橋本  
副将 河原 ーメ 武隈  
大将 池田 ーメ 橋本

福井県1ー3 鹿児島県

先鋒 三浦 ーメ 段  
次鋒 馬淵 ーメ 竹野  
中堅 高野 ーメ 駿河  
副将 河原 ーメ 下野  
大将 池田 ーメ 松山

#### ▽中学生の部

監督 中村 英紀 (東浦中)

先鋒 平本 みな (足羽第一中)

次鋒 富永 夏帆 (中央中)  
中堅 渡辺 賢 (明倫中)

副将 與佐岡拓也 (鯖江中)  
大将 増田 貴彦 (鯖江中)

#### ▽予選リーグ 0勝二敗(敗退)

福井県2ー3 兵庫県

先鋒 平本 ーメ 平松  
次鋒 富永 ーメ 岩井  
中堅 渡辺メド ーメ 廣地  
副将 與佐岡 ーメ 福本  
大将 増田コメ ーメ 渋谷

福井県0ー1 福岡県

先鋒 平本 ーメ 佐々木  
次鋒 富永 ーメ 久堀  
中堅 渡辺 ーメ 勇  
副将 與佐岡コメ ーメ 鈴木  
大将 増田 ーメ 平井

### 全国大会に出場して

武道学園剣道教室

三 浦 思 聞

僕は九月十四日にあった全日本都  
道府県対抗少年剣道優勝大会に出場  
しました。大会では福井県の大会で、  
見たことのない技をする人や大きな  
人などがたくさんいました。

僕は北海道、鹿児島県と試合をし  
ました。北海道戦では、出ばな面で  
一本取りながら返し胴で負けてしま  
い、鹿児島県戦では引き分けでした。  
他の試合を見て感じたことは、自分  
とは違ってみんな一本のキメが良く、  
技にもキレがあったことです。

試合が終わった後、試合が楽しく  
てもう一試合したいと思いました。  
今までも楽しいと思ったことは何  
度でもあったけれど、ここまで楽し  
いと思ったことは初めてだったので、  
自分でも驚きました。

これからは技のキメを良くできる  
ように練習に練習を重ね、あの大舞  
台で試合が出来るように頑張りたい  
です。

### 少年剣道優勝大会の 選手選考(中学生)について

去る九月十四日に大阪市で開催さ  
れた「第三回全日本都道府県対抗少  
年剣道優勝大会」の福井県選手の中  
学生の選考についてご意見・ご質問  
をいただきましたので、お答えいた  
します。

当連盟としては、この大会の選手  
選考は「選手強化・選考専門委員会」  
の所管とし、小学生については「少  
年剣道専門委員会」から、中学生に  
ついては「県中体連剣道専門委員会」



- からそれぞれ推薦をもらい、これを尊重しながら、選手を選考し主催者に推薦を行うこととしました。このような考え方のもとに、次のように中学生の選手選考を行いました。
- ① 平成二十年二月十五日、県中体連剣道専門委員会が平成二十年年度の選手選考方法・強化策・監督の選考について検討を行った。
- ② 平成二十年四月五日の県強化練習会と七月の県夏季総合大会の際に中学校関係者や各学校の選手に選考方法について説明を行った。
- ③ 平成二十年四月二十八日、県中体連剣道専門委員会で選手の選考方法・強化計画を決め、計画的な強化訓練実施案を策定した。
- ④ 本年六月に剣道強化校男女各六



- 校の選手と強化指定校以外より男女六選手を指定し、本年七月からは昨年の新人大会の試合結果や本年四月以降の県内全学校参加の強化訓練への参加状況等を考えて、候補選手として男女それぞれ八名を選考し、練習を行った。
- ⑤ 本年七月二十四日、今までの強化訓練や試合結果を参考に男子五名、女子四名を選出した。
- ⑥ 本年七月二十八日の強化合宿においての候補者同士の試合結果を参考に男子三名、女子二名を選考し、以後強化練習に励んだ。
- 以上のような選考過程を経て、本年八月七日、県中体連剣道専門委員会からの推薦を踏まえて、県剣道連盟から本県選手の推薦を行いました。
- 試合結果については、昨年度優勝校の兵庫県に3対2で、本年度優勝校の福岡県に1対0で惜敗しましたが、試合内容においてはすべて僅差であり、これは選考方法や強化練習が大きな成果を生んだものと考えております。
- なお、本大会の開催が九月中旬であったため、学校行事（体育祭・文化祭）等のために選考を辞退する中学校があったことは残念であったと考えています。
- 今後とも皆様方のご意見等を踏まえ、本大会に最強のチームを編成で

きるよう選手選考と強化練習を行っていきたいと考えておりますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。

平成二十年九月二十九日

福井県剣道連盟  
理事長 市橋 和 廣

### 平成20年度全剣連後援剣道講習会

平成二十年九月七日(日)  
於 福井県立武道館

平成20年度全剣連後援の剣道講習会が行われました。講師には範士



### お詫び



全日本剣道連盟の平成十九年度「有功賞」で越前市の金嶋八郎先生が受賞されました。掲載が遅れましたこと深くお詫びいたします。

八段である有馬光男先生をお招きして、「剣道試合・審判規則」に基づいた有効打突の見極めや適正な試合運営についてご指導をいただき、受講生八十五名が大いに理解を深めることができました。



# みんなの広場

剣道部・  
クラブ紹介

## 森田少年剣道教室

稽古場所 福井市森田小学校校体育館  
稽古日 毎週月・水曜日  
(十八時～十九時)

昭和三十五年に桑原良一先生により、森田九頭龍武徳館として設立され、多くのすばらしい先輩方を輩出されてきました。数年前までは生徒の数も二十～三十人くらいはいました。



たが、現在生徒数は激減してしまい、団体戦にぎりぎり出場できるくらいまでになってしまいました。

しかし、今年度は七名の生徒が入会してくれたので、六年生三名、四年生八名中、初心者七名、二年生一名となっておりま。年間行事は秋にバーベキュー大会、三月には六年生お別れ会を行っています。

鈴木周一先生、小西栄先生が基本を中心に指導にあたっております。

とても内気でおとなしい子ばかりなので、試合ではなかなか思い切り大きな声を出せませんが、この先中学、高校へ進んでも剣道を続けてもらえたらとの思いから、短い時間ですが頑張っております。

(榎原 陽子 記)

## 志比剣道スポーツ少年団

志比剣道スポーツ少年団は、旧永平寺町の三つの小学校校区の児童を中心に活動しています。現在、団員は小学三年生から六年生で計十三名(主将 鰐渕伸之祐君 副主将 鰐淵康平君)、指導者は、加藤茂森、



村中守、木村嘉明の計三名です。最近、OBたちが稽古に顔を出してくれるようになり指導面でも充実してきています。稽古は、週に二回(木曜日午後七時から九時、土曜日午後一時半から四時)、志比小学校体育館で行っています。団員たちは、団旗に掲げた「琢磨」の言葉のとおり、お互いに「切磋琢磨」しながら剣道を通して心と体を鍛えています。写真は、部内で行っている「琢磨杯」争奪戦の後で撮ったものです。和気あいあいとした中にも、子ども達がお互いに鎧をけずった試合の後の雰囲気伝わればと思っております。指導にあたっては、剣道の理念

「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」を指導者全員が心に刻みながら、剣道を通じて子ども達が健やかにそして逞しく成長していく様に父兄の皆様と一緒に見守って行きたいと思っています。

(木村 嘉明 記)

## 向笠剣道スポーツ少年団

稽古場所 向笠文化伝承館  
稽古日 毎週水曜日(十九時半～)  
指導者 中西 尚、池田政則、中西正人、河原康徹、河原徳行、片山伸吾

向笠剣道スポーツ少年団は、約九十軒からなる若狭町向笠という一つの村の子ども達が中心となって構成している少年団です。したがって団員数も決して多くはなく、現在は十二名で活動しています。指導者は全員、向笠出身。代々、村の先輩から剣道を習い、大きくなったら(歳を取ったら)今度は自分が村の子どもを教える役割を果たすという歴史を長年続けてきた全国でも珍しい剣道教室だと思っています。

村の先輩が後輩を育てるという、地域に根ざした長い年月に渡る取り組みが評価され、平成十年には文部大臣(現、文部科学大臣)表彰もい



② 試合や交流会を積極的に計画することで、目標に向かって努力する気持ち育てること。

いただきました。今も向笠剣道スポーツ少年団を卒業した後、中学校、高校で剣道が続けてくれる先輩がたくさんおり、良い伝統が守られているのを感じありがたく思っています。

① 故小堀源治郎先生の教えであった「四つの恩」について機会のある度に話し、周りの方々に感謝しながら自分を高める気持ちを育てること。



③ 良いところに視点をあて積極的にほめることで、自信とやる気と自ら進んで練習に取り組み気持ちを育てること。

これらの取り組みを通して、今年第四十二回福井県少年剣道錬成大会団体戦で初優勝することができ、また個人戦においては向笠の子同士が決勝戦で戦うという偉業を成し遂げ、「向笠の剣道」に新しい歴史を刻むことができました。

私たちがそうであったように、今後も「村の先輩が後輩を育てる。剣道で受けた恩は剣道で返す。」・・・そんな伝統をずっと続けていけるといいなと願いながら、今後も地道な努力を重ねていきたいと思っています。

(河原 康徹 記)

### 芦原中学校剣道部

芦原中学校剣道部は男子十一名、女子四名の計十五名です。現在の部員の多くが初心者から始めたため、まだまだ未熟な面が多くあります。しかし、部員全員が上達したいという強い気持ちをもっており、厳しい稽古に弱音を吐かず、汗を流している毎日です。また、学校での部活動だけでなく地域の活動にも積極的に参加しています。芦原少年剣道教室との元旦稽古や寒稽古、坂井地区錬

成会などでも己の剣に磨きをかけています。

芦原武道館には数多くの歴史があり、道場

に入る廊下には、過去の

の偉業を成し遂げた栄

光の写真や盾がたくさん

並べられています。

入部したばかりの新入

部員には、まずその写真

を見せます。「君たち

の先輩方がこの道場で

一生懸命に稽古を重ね

た結果、このような偉

大な成績を収めたのだ

だよ。」この一言で生徒

のやる気が高まり、

自分たちも頑張って先輩達のように

強くなりたいという意欲が湧きます。

その結果、稽古が更に熱のあるもの

に変わります。

また、剣道を通して心の修養も大

切にしています。道場での礼儀作法

や防具の着装、話を聞くときの態度

はもちろんのこと、学校生活における

あいさつや身なり、清掃、授業態度

なども稽古のひとつだと教えていま

す。このような心の鍛錬を欠かさ

ずに行うことも、剣道の上達の一歩

につながると考えているからです。

剣道をするうえで試合に勝つことはもちろん大事です。試合に勝って



天然 湯みかた温泉の宿

お泊り・お食事  
活魚料理 ふぐ料理

は ま と

浜 本 一 夫

〒919-1454

福井県三方上中郡若狭町遊子10-5

TEL 0770-47-1724

FAX 0770-47-1300

URL <http://www.hamato.net>



## 気比中学校剣道部

気比中学校剣道部は「燎原」を目標に日々稽古に励んできました。

「燎原の火」とは、野を焼く火が燃え広がるように、勢いがさかんで制止することができないことを意味しています。稽古では、仲間と共に剣

自信をつけたり、負けて反省をしたりして剣道が上達していきます。しかし、それ以上に大切なことは、剣道を通して素晴らしい人間性を育み、そしていつまでも剣道を続けていくことです。これからもそのような生徒が増えていくように、部員とともに頑張っていきたいと思います。

(高井 茂嘉 記)

道ができることに感謝しながら、常に声を出し、攻めの剣道を目指しています。

最後の夏の地区大会では、それぞれの剣道に「燎原の火」が燃えさかり、自分の持つ力を存分に出すことができました。結果は団体では惜しくも三位、個人では二年生が健闘し県大会への出場権を獲得することができました。

これからも「燎原の火」のような剣道を目指し、部員一丸となって頑張っていけます。

## 若狭高校剣道部

私たち若狭高校剣道部は、男子六名、女子九名で少ないながらも日々稽古に励んでいます。部員が少なく、大変なこともあります。その反面道場を有効に活用し、少ない人数だからこそできる稽古を心がけて頑張っています。

目標は全国大会出場です。この目標をかなえるために、日々の稽古では、「常に集中して試合のつもりで稽古する」「常に強気で稽古する」「声を



出し、自分の気持ちもみんなの気持ちも盛り上げる」「自信を持つて稽古する」「勝ちたいという気持ちを強く持つ」「自分自身の形を見つめ、剣道を楽しみ強くなるよう稽古する」ということに一人一人が意識しながら頑張っています。

私たちは若狭高校剣道部にはブログがあり、そこに毎日の稽古の反省などを書き、次の稽古につなげています。

お座敷・レストラン・お土産

三方五湖・水月湖畔

水 月

福井県三方上中郡若狭町海山70

TEL 0770-47-1627

(夜間 47-1600)

FAX 0770-47-1626

心と味に粋な色をかさねて

天然温泉 岡三屋

いろ 彩 か さ ね

〒919-1304

福井県三方上中郡若狭町生倉18-19-2

TEL 0770-45-3377

<http://www.irokasane.com>





明治43年3月 八村青年会 (小堀源治郎氏保管)

### 三方地区剣道連盟

長い間、本連盟は旧三方郡(美浜町・旧三方町)がその範囲であった。平成十七年に旧三方町と旧上中町が合併して若狭町となったため、それ以降は三方郡(美浜町)と三方上中郡(若狭町)の二郡(二町)で構成されている。三方を冠する町名はな

ぜひご覧になってください。アドレスは <http://kkanabe2.blog84.fc2.com/> です。

(マネージャー

新田 美穂・新田 委子 記)

くなくなったが郡名に残ったので従来の「三方地区」を踏襲している。

そこで、本連盟の紹介として四つの特色をお伝えしたいと思います。

一つ目は、長い歴史があること。故小堀源治郎前会長が生涯を過され、鳥浜貝塚としても有名な「鳥浜」という集落では、青年会が明治時代から剣道大会を主催している。また、

近くに江南孫一先生という剣道の達人もおられ、その方の指導を受けて盛んに稽古も行われ、明治四十三年に撮影された「鳥浜青年会撃剣部」の写真が残っている。以来、大正・昭和と受け継がれ、太平洋戦争後、剣道が禁止されたが昭和二十三年には剣道連盟発足の準備が進められ昭和三十二年一月五日に剣道連盟が創立された。本連盟には現在に至るまで百年以上の歴史がある。

二つめは、本連盟は一枚岩であること。一枚岩とは強く結ばれた組織のことで、連盟内に派閥や内紛は一切ない。会員にはさまざまな立場の



昭和11年7月 鳥浜青年会 稽古風景

ものがあるが本連盟は剣道のみでまとまってい、みんな平等である。例えば、年会費は会長も新入会員も同額である。当然発言も同等である。お互い経験・キャリアは尊重しても、段位や実績をひけらかすことはない。

三つ目は、前述と同様だが、自由で和やかな気風であること。どこも同じかもしれないが、本連盟会員の経歴

## きたむら旅館

〒919-1124

福井県三方郡美浜町早瀬11-50

TEL 0770-32-0414

## うなぎや 源 与 門

〒919-1303

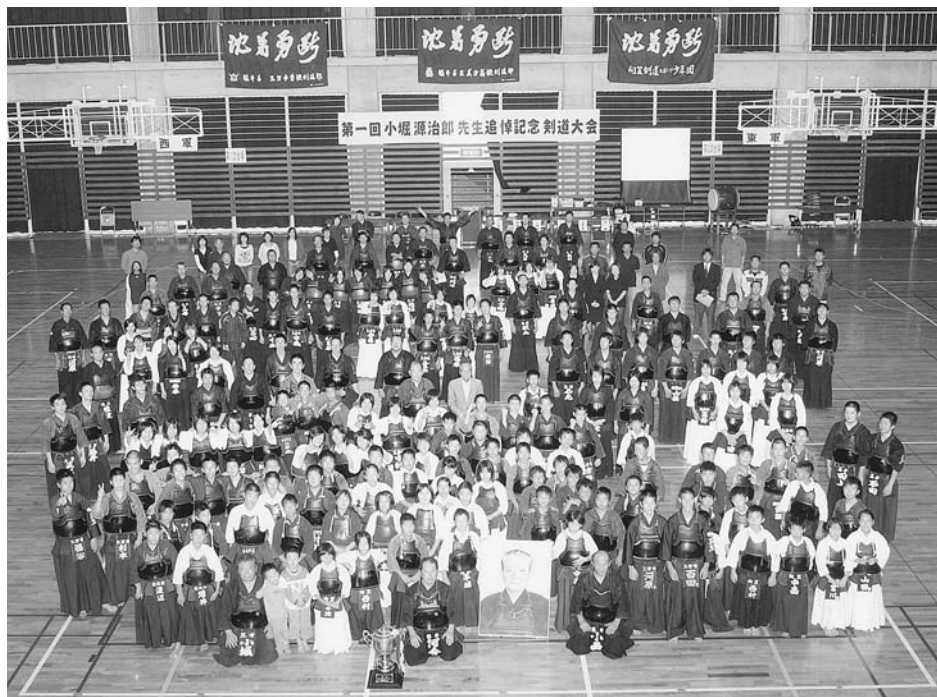
福井県三方上中郡若狭町三方52-6

TEL 0770-45-0035

E-mail: genyomon@k1.mmnet-ai.ne.jp

は種々さまざまである。幼いころから竹刀を握り、高校・大学・職場でも剣道部で活躍した名手もいれば、長いブランクを経て再開した人、社会人になってから始めた人など多種多様である。ベテランに指導や助言を受けるが、こうあるべきだ、それは間違っている、という指摘はない。こういう教えもあり、こんな方法もある、最も良いのはどれか私も勉強中、研究・工夫している、参考になれば、といった指導である。何十年も続けている人も今日始めた幼い子も、剣の道を求める者としてみな同じという考えである。

四つ目は、幼児から中学・高校生まで一貫した指導が行われていること。幼児や小学生を教えている指導者は中学生や高校生も教えている。

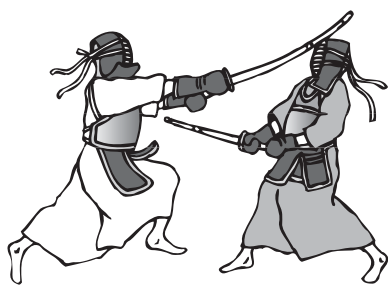


また、小学生の大会や試合には中学生が、中学生の大会には高校生が審判や補助員、時には監督・コーチとして支援・援助している。この関係はずっと続くため、高校生以上になると稽古・選手仲間として競い合う。こうして、先輩・後輩関係からライバルや師弟関係にもなり、生涯の稽

古仲間、剣友ともなる。

右に述べたことが次のような大会・稽古会に発揮されている。

- ・連盟、中学校合同寒稽古および小堀杯寒稽古納会（二月）
  - ・美方高校寒稽古（二月）
  - ・若狭町少年剣道大会（二月十一日）
  - ・美浜町剣道大会（三月）
  - ・小堀源治郎先生追悼記念剣道大会（幼児から一般までの東西対抗試合 十月十八日）
  - ・若狭町少年剣道教室合同合宿（十二月）
  - ・稽古納め（十二月三十一日）
- 以上の教えは故小堀源治郎先生はじめ顧問の小西清先生、武田徳男先生から現在の小西清光会長以下全員が受け継いでいる精神である。



## 剣道 称号段位合格者

平成二十年八月十七日

敦賀市中郷体育館

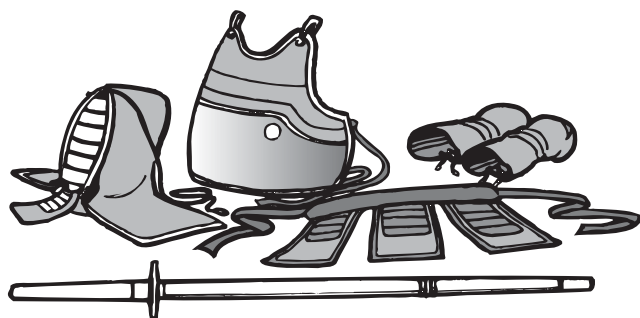
### 「初段」 七十一名

山腰大介(警察官)	横山真教(警察官)	八幡圭亮(警察官)	大久保翔也(警察官)	伊藤裕貴(警察官)	高橋祐平(警察官)	栗田洋平(警察官)	山岸拓矢(警察官)	山崎貴裕(警察官)	関谷聡浩(警察官)	安實千樹(警察官)	波多野拓弥(警察官)	土角政貴(警察官)	堀内慎(福井高専)	植村章良(明倫中)	瀬戸川真徳(東陽中)	石丸祥吾(栗野中)	木村侑翔(明倫中)	高井奨太(明道中)	青木誠一(勝山中部中)	笹木岳志(勝山中部中)	久保田智志(栗野中)	今村駿介(丸岡中)	石 将也(上中中)	内山田朋弥(明倫中)
-----------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------	-------------	-------------	------------	-----------	-----------	------------

森本美恵	大谷友香	金子真利	腰田裕之	秋田崇光	中條樹	栗波滋	大久保雅章	塚本崇人	小川雅也	佐藤秀彦	西村恵輔	田上泰之	谷川和也	棟田貴博	村口昌平	木村俊博	高田広大	半海寛之	粟田浩平	森田寛太	児玉勝利	大竹将太	飛田圭太	中村嘉寿也	坂本翔太朗	小出鷹太	佐々木翔大	高村隼哉	吉田達哉	青山一行	北川和聖
(栗野中)	(小浜中)	(清水中)	(福井地区)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(警察官)	(福井県立大)	(藤島高)	(小浜中)	(朝日中)	(小浜中)	(東陽中)	(小浜中)	(朝日中)	(明倫中)	(中央中)	(明倫中)	(大東中)	(警察官)	(警察官)

奥野信太郎	廣瀬亮介	中村拓矢	松陰高亮	高村繁	齊藤雄	服部雄	珠村怜	大久保直輝	藤本直宏	渡辺賢	山本恭生	名村博文	齋藤諒平	玉木義孝	三谷慎吾	〔三段〕二十八名	中野綾香	小林愛実	塚本明香	坪川瑞希	宮川采弓	堀加奈子	寺本詠美	藤田栞	三田村望	定政裕美	田辺曉子	橋本実也	加藤夏帆	木村依音
(警察官)	(県立大)	(敦賀気比高)	(福井高専)	(福井高専)	(藤島高)	(藤島高)	(中央中)	(中央中)	(中央中)	(明倫中)	(春江中)	(三國中)	(春江中)	(勝山中)	(中央中)	(警察官)	(丸岡中)	(朝日中)	(藤島中)	(朝日中)	(小浜第二中)	(小浜第二中)	(東陽中)	(朝日中)	(東陽中)	(美浜中)	(朝日中)	(朝日中)	(明道中)	(大東中)

安原真紀	吉田淳也	前田浩由	〔四段〕三名	野村友香	小堀紗津希	東彩幸	渡辺幸	森川貴司	森川晃嗣	西川泰平	今井達也	田上佑磨	富田成慈	小谷佳己	小堀翔太	〔参段〕十二名	高鳥希美	石丸真那	垣本峰鼓	富永夏帆	岡本華奈	松田育子	黒川友美子	古嶋なつみ	志田護	吉田秀明	林憲吾	山内俊幸
(坂井地区)	(三方地区)	(警察官)		(東海学院大)	(美方高)	(新島高)	(藤島高)	(警察官)	(警察官)	(敦賀高)	(美方高)	(美方高)	(敦賀高)	(敦賀高)	(美方高)	(美方高)	(若狭高)	(敦賀高)	(若狭高)	(中央中)	(美浜中)	(中央中)	(明道中)	(中央中)	(福井地区)	(警察官)	(警察官)	(警察官)



西山雅子	山田祥広	向井俊博	〔五段〕三名
(福井地区)	(越前地区)	(敦賀地区)	



ペンリレー

## 女性剣士の部屋



遠山 証子

稽古をする所があつてあたりまえ！  
稽古してあたりまえ！

試合に出てあたりまえ！

県内の試合は勝つて当たり前！

大学生から結婚するまでは、当たり前前の毎日でした。特に大学を

卒業して四年半の芦原中学校では、部活、スポ少、一般の稽古で帰宅するのは毎晩十一時でした。毎日が剣道でした。剣道がストレスさえ感じていた時もありました。

結婚した年に、当たり前のように防具を持ち、県の大会へと武道館に行ったとき、「登録されていないから出場はできない。」と言われ、頭が真っ白になりました。以上には防具袋が重く感じたことは今も忘れません。当たり前だと思っていたことが、自分以外のたくさんの方々の支えがあつたお陰で、生きていたこと、好きな剣道が続けられていたことがわかったような気がしました。

三人の子どもに恵まれ、主人も柔道を学生の頃からしていたので、近くの武道館へ稽古に連れて行き、何時しか柔道家族となつていききました。子ども達は学年が上がるにつれ、真剣に取り組み、それなりの結果を出すようになってきたので、母親である私も協力しない訳にはいきません。子どもの試合を見に行くことが喜びとなりました。どんどん剣道から離れていききました。

私の父は学生時代に剣道をしたことがあるようで、「わしは、体が小さかつたけど五人抜きをして面タオルをもらったことがある。」と何

回も聞かされていました。他人には、「わしの娘は剣道が強い。」と自慢げに言っていたようです。そんな父が昨年の九月に亡くなりました。

穴がポツカリ空いてしまっていた時、姉に「あなたには剣道がある。」と言われ、もう一度竹刀を持つてみようと思ひました。朝の時間、山道を走り出し剣道を始めた私を、子ども達は氣遣つて、食事の準備を手伝つたり、お風呂を空けて置いてくれたりと、些細なことだけでも応援してくれています。有難いことです。また、会話の幅もうんと広がりました。もちろん、試合数日前の緊張感は、よくわかるし、稽古への心構えや、相手を重んじることなどを折に触れ話しています。稽古した後は、充実した気持ちでいっぱいです。稽古を着て、気合を出し、道場に立つと味わえない思いと氣力が湧いてきます。学生時代のように動くはずも無く、どんどん打たれてしまうけれども、袴を締めた時の緊張感、若い人達と剣を合わせる時の氣迫、必死に一本に集中する空気が、至上です。

主人は十三年前大きな怪我をしました。でも、三人の子ども達が毎日一生懸命柔道を続けているので、主人も前向きに取り組み、柔道復活を果たしました。年一回講道館での「高段者大会」に出ています。子ども達は父の姿を見ております。私も、若い人達の真つ直ぐな熱意の中で一回一回、一本一本を大切に、多く竹刀を握り、いい汗をかきたいものです。

そして、主人と子ども達と共に、武道の道を一緒に歩んでいきます。

## 行事予定

## 十二月

七日(日)

剣道形講習会

## 一月

三日(土)

新春奉納試し切り会・初稽古

四日(日)

剣道・居合道初稽古

## 二月

一日(日)

全国都道府県県内予選会

七日(土)～八日(土)

北信越高校剣道新人大会

八日(日)

第三回福井県ジュニア

育成強化剣道大会

十一日(水)

剣道段位審査会

十五日(日)

高校冬季選手権大会

二十一日(日)

居合道合同稽古会

## 三月

七日(土)

審議会

二十一日(日)

理事会・評議員会

二十七日(金)～二十八日(土)

第十八回全国高校

剣道選抜大会

【福井県剣道連盟事務局に質問などをお寄せください】

宛先 福井県剣道連盟 〒910-0015 福井市二の宮2-3-7 (株)マルツ電波二の宮店 付属舎  
メールアドレス [fkikendo@herb.ocn.ne.jp](mailto:fkikendo@herb.ocn.ne.jp) TEL (0776)28-6616